

編

集

後

記

息子の入学をご縁に育友会に携わって早三年。『育友』編集委員長のバトンを引き継ぎました野口と申します。

今号がお手元に届く頃、育友会員皆様のご子女は大学からしばし離れる長期の休みへの期待でいっぱいだと思います。将来の夢を実現すべく勉強に励むもよし、部やサークル、ゼミでの合宿を楽しむもよし。社会勉強としてアルバ

イトに励む学生もいることでしょう。今、身に付けた知識、友人は今後の人生で大きな力になります。我々保護者もできる限りの支援をしたいと思います。

今号では、育友会のメイン・イベントである支部懇談会のお知らせを掲載しております。4年という時間から見ればほんの一瞬の出来事です。暑い盛りではありますが、足を運ばれ、ご子女の通う専修大学のフォローの細やかさを感じていただければと思います。

(『育友』編集委員長 野口和紀)